

研究課題名:人工知能による狭帯域光併用エンドサイトスコーピー画像を用いた胃癌の診断性能

1. 研究の対象

2016年7月から西暦2023年6月までにがん研有明病院で、胃癌の内視鏡切除を受けた症例で、狭帯域光併用エンドサイトスコーピー画像の撮影が行われた方

2. 研究目的・方法

狭帯域光併用エンドサイトスコーピー画像を用いた胃癌の診断を行う人工知能システムを構築し、その診断性能を明らかにすることを目的とします。方法は対象となる方々の診療情報から必要な情報を抽出します。個人情報とは完全にわからなくした上で、画像をAIメディカルサービス社の人工知能に学習させ、学習に用いなかった画像を用いて、人工知能に診断させ、その診断精度を算出します。この方法は後ろ向き観察研究という方法で、患者さんの負担はありません。

研究実施期間:研究許可日～2027年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:病歴 等

試料:血液検査所見、内視鏡所見 等

4. 外部への試料・情報の提供

本研究はがん研有明病院の倫理委員会の審査を受けた研究で、共同研究機関であるAIメディカルサービスの長の許可を受けています。共同研究機関へのデータの提供は、匿名化した上で特定の関係者以外がアクセスできないサーバー内で行います。研究期間終了後10年保存した後、消去し廃棄します。また本研究では、上記サーバーに保管された情報の中から、解析業務担当先のAIメディカルサービスに情報(内視鏡画像)を提供します。提供の際には、研究責任者が当該情報の提供に関する記録を作成し、提供日から5年間保管します。提供方法は、暗号化されたHDDなどの記録媒体を用いて提供します。AIメディカルサービスでの画像の保管は、アクセス制限をかけたサーバー上で行います。5年保存後はサーバー上にあるデータは、復元できない形で完全に削除し、媒体は破壊して対応します。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方に

ご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、本研究の結果は主に論文として発表されますが、論文として発表した後に、ご了承いただけないことをご連絡いただいた場合には撤回等の措置を取ることができない場合があります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒135-8550 東京都江東区有明3 - 8 - 31

公益財団法人 がん研究会 有明病院 消化器内科 堀内 裕介

TEL 03-3520-0111/FAX 03-3570-0343 E-mail: yusuke.horiuchi@jfc.or.jp

6. 研究組織

試料、情報の収集を行う機関

公益財団法人 がん研究会 がん研有明病院

研究代表者/研究責任者: 堀内 裕介

人工知能による画像解析を行う機関

株式会社 AI メディカルサービス

研究分担者: 多田 智裕